

25期生ホーム・カミング・デー(HCD)

25期生ホーム・カミング・デー(以下HCDという。)が、令和8年3月14日(土)、防衛大学校令和7年度卒業式典(本科70期生等)への学校長招待行事等として実施されました。例年同様、今回のHCDも卒業式の実施日とその直前まで分からない状況での準備でしたが、卒業式がいつになっても柔軟に対応できるよう防衛大学校との綿密な調整のもと、準備委員会として5回にわたる実行委員会等を行いつつ周到に準備を推進しました。3月14日(土)は卒業式典に参列するとともに、顕彰碑献花式、観閲式見学、防大ツアー等を行いました。同日夕方、25期生会総会・記念懇親会を開催し、HCD関連全ての行事を滞りなく円滑に実施することが出来ました。特に今回は同伴ご家族だけでなく、故人となられた方々の奥様が4名参加され、ご主人との思い出に花を咲かせておられたのには深い感銘を受けました。

本科第70期生等卒業式

3月14日(土)当日は、好天のもと、25HCD実行委員の方々が配置に付き正門及び防衛学館内において受付を開始しました。0830からの全般説明に続き、時計台近傍の階段で久保学校長等ご臨席のもと25期生及びご家族全員の記念集合写真が行われ、その後殉職者顕彰碑において25期生代表者による献花式が執り行われました。終了後、25期生及びご家族のうち約150名の方が卒業式会場に入場し、会場に入りきれなかった一部の方は防衛学館において配信映像の視聴にまわり、その後入れ替わりを行い任命・宣誓式まで観覧しました。卒業式は高市内閣総理大臣への栄誉礼で式典が開始され、卒業証書授与、学校長式辞に引き続き、高市内閣総理大臣、小泉防衛大臣、北岡JICA代表からの来賓祝辞と進められました。特に学校長の式辞の中では卒業生である25期生がHCDとして卒業式典に参列されている旨の紹介があり、25期生の方々はその場で起立をされそのお言葉に応えられました。



実行委員会風景



久保学校長を囲んでの記念写真



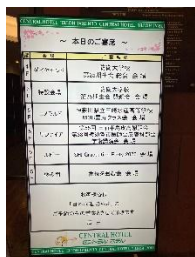
顕彰碑献花式

卒業式典、任命・宣誓式の後には、観閲式、展示飛行を観覧、最後に校内ツアーで資料館、学生舎を見学、売店でお土産等を購入後、母校を後にしました。

25期生会総会・記念懇親会

卒業式同日の14日(土)夕方、横須賀セントラルホテルで総会及び懇親会が開催されました。17時前から、逐次期生会員とご家族が集まりだし、期生会総会では高鹿会長のご挨拶、11年

後に実施予定のHCD2の紹介等がありました。総会冒頭、逝去された同期生の方々の学生時代の写真を映し出して黙祷が捧げられ、総会の後、引き続き、各大隊ごと集合写真を撮影、その後、懇親会が始まりました。



ホテルの看板



期生会総会風景

大隊ごとの集合写真



1大隊



2大隊



3大隊



4大隊

懇親会では、まずHCD実行委員長でもある高鹿期生会長から、ご挨拶と25HCDに対する防衛大学校及び同窓会からの各種支援に対する謝辞がありました。また、来賓を代表して、藤岡防大副校長から25HCDに対する祝辞が述べられた後、丸茂防衛大学校同窓会長の祝辞及び祝杯をもって懇親会が開始しました。祝杯後、各テーブルでは歓談の輪が広がり、ご家族を含め皆様は楽しい時間を過ごされました。終盤には、応援団リーダー部団頭だった杉山様の口上から始まり、参加者が輪を作り肩を組んで逍遥歌を斉唱し宴も最高潮に達して、懇親会は大盛況のまま幕を閉じました。



丸茂同窓会長の祝杯



懇親会風景



杉山団頭によるエール



逍遙歌斉唱

最後になりますが、2年間に及ぶHCDの準備・実施に当たられた高鹿期生会長はじめ25期生の実行委員の方々のご尽力に敬意を表するとともに、今回研修をされた26期生及び27期生の次年度、次々年度のHCDのご成功を祈念申し上げ締めくくりたいと思います。



25期HCD実行委員の方々

HCD参加者

卒業式 卒業生155名 同伴者80名 計235名

懇親会 卒業生155名 同伴者65名 計220名

最遠方参加 北:北海道北見市、南:鹿児島県鹿児島市

(防大同窓会本部事業部HCD担当 33期宮本、34期西川)